



平成26年11月10日

各位

会社名 住友金属鉱山株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中里 佳明
 (コード番号 5713 東証第1部)
 問合せ先 広報IR部担当部長 安川 修一
 (TEL. 03-3436-7705)

平成27年3月期第2四半期連結業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成26年8月7日に公表いたしました平成27年3月期第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)業績予想と、本日公表の第2四半期連結累計期間の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、平成26年8月7日に公表いたしました平成27年3月期通期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

あわせて、本日開催の取締役会において、平成26年9月30日を基準日とする剰余金の配当及び期末配当予想の修正を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値との差異及び修正について

(1) 平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異
 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(単位：百万円、円/銭、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	436,000	45,000	57,000	40,000	72.44
今回実績 (B)	445,470	55,287	79,857	55,452	100.46
増減額 (B-A)	9,470	10,287	22,857	15,452	
増減率 (%)	2.2	22.9	40.1	38.6	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期第2四半期)	416,014	40,702	56,538	40,024	72.48

(2) 平成27年3月期通期連結業績予想の修正
 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位：百万円、円/銭、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	865,000	93,000	112,000	77,000	139.45
今回修正予想 (B)	922,000	116,000	155,000	106,000	192.08
増減額 (B-A)	57,000	23,000	43,000	29,000	
増減率 (%)	6.6	24.7	38.4	37.7	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	830,546	75,418	114,352	80,258	145.35

(3) 差異及び修正の理由

① 第2四半期連結累計期間

当第2四半期連結累計期間においては、円安などにより売上高は前回予想（平成26年8月7日発表）を上回り、また、営業利益、経常利益及び四半期純利益につきましても、予想損益を上回る結果となりました。

② 通期

前回予想に比べ当期前半は非鉄金属価格が総じて上昇したこと、為替も円安傾向が継続すると見込まれること、さらには車載向け、電子部品向け材料も好調が維持されると見込まれることから当第2四半期連結累計期間の業績と直近の業況などを踏まえ、上記のとおり修正いたしました。

2. 剰余金配当（第2四半期末）の実施及び配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当（第2四半期末）の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成26年8月7日公表)	前期実績 (平成26年3月期)
基 準 日	平成26年9月30日	同左	平成25年9月30日
1 株 当 たり 配 当 金	24円00銭	17円00銭	17円00銭
配 当 金 総 額	13,241百万円	—	9,387百万円
効 力 発 生 日	平成26年12月4日	—	平成25年12月5日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前 回 予 想 (平成26年8月7日発表)	17円00銭	18円00銭	35円00銭
今 回 修 正 予 想		24円00銭	48円00銭
当 期 実 績	24円00銭		
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	17円00銭	20円00銭	37円00銭

(3) 修正の理由

当社の利益配分に関する方針に基づき今回の連結業績予想の上方修正を勘案した結果、第2四半期末配当を前回予想の1株当たり17円に対し7円増配し、24円といたします。また、期末配当の予想についても前回予想の1株当たり18円に対し6円増配し、24円に引き上げることといたします。

この結果、1株当たり年間配当金は、前回発表予想に比べ13円増配の48円となる予定であります。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、上記予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上